



9月1日は、防災の日です。災害に備え準備はしたものの、そのままになっていませんか？備蓄品にも消費期限があります。季節ごとに必要な物は変化しますので、中身を再度確認し、期限が近いものは、実際に食べてみて、必要な物を補充しましょう。

ほけんの予定

9月18日(木)  
発育測定(0.1歳)  
9月19日(金)  
発育測定(2歳以上)

8月の感染症報告

コロナウイルス  
膿痂疹(とびひ)



9月1日は「防災の日」です。いざという時に備えて、家族全員で確認をしておきましょう。

＜非常時の持ち出し準備＞

リュックの中には、非常時の持ちものを詰めておきましょう。

＜避難する場所＞

避難場所がどこなのか、そこまでの経路を確認しておきましょう。

＜家族がはぐれた場合の連絡先＞

はぐれたときの待ち合わせ場所や緊急連絡先はいつも身に着けるようにしましょう。災害伝言ダイヤル171も活用できるように話し合っておきましょう。

災害伝言ダイヤル



171で  
安否確認

災害時に、家族や知人に安否を確認する30秒間の「声の伝言板」です。

災害時は、全国から被災地への電話が繋がりにくくなります。連絡手段が途絶えた場合など、もしもの時に備え、ご家族で話し合っておきましょう。

下記の期間に利用体験ができます。

是非この機会にお試ください。

こんな状況になることも

自宅や携帯電話が繋がらない  
子どもが遊びにでかけている  
携帯を置いての避難となった

利用体験日について

毎月1日、15日 00:00～24:00

正月三が日(1月1日 00:00～1月3日 24:00)

防災週間(8月30日 9:00～9月5日 17:00)

防災とボランティア週間(1月15日 9:00～1月21日 17:00)



非常時に用意しておく安心なグッズ

非常食(2-3日分) ラジオ 懐中電灯  
携帯充電器 携帯トイレ 電池 絆創膏  
ウェットティッシュ ビニール袋 ラップ  
水(一人一日3リットルの量が必要)

この夏の時期に用意するもの

塩分補給用の飴やラムネ  
折り畳みコップ(頻回な水分補給)  
イオン飲料 薄手の着替え タオル  
消臭袋、虫よけ、かゆみ止め

感染症にご注意ください

新潟市で、コロナウイルス感染症、インフルエンザ感染症が増加傾向のため、注意が必要です。手洗いを基本とした感染予防対策を行いましょう。

長引くせきにもご注意を！！

子どもは、苦しい状態を理解することが難しく、せきが続く時は、睡眠にも影響が出てきます。症状がある場合は、早めに受診しましょう。

日中は

せきエチケットを守りましょう

とっさに出てしまうせきは、肘で押さえるよう日頃から伝えましょう。

